

令和5年度ハロートレーニング

受講生募集案内

受講料
無料



ポリテクが
「働きたいー」を応援します♪

※ハロートレーニングは公共職業訓練の愛称です。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部
岩手職業能力開発促進センター

ポリテクセンター岩手



あなたの再就職を
全力でサポート!

ポリテクセンター岩手をおすすめする

5つの理由

1

手に職をつける!

仕事に直結する「機械系」「電気・電子系」「居住系」3つのものづくり分野をご用意。技能が身につく実技重視の訓練で、「わかる」ではなく「できる」を目指します。自分の成長を実感し、自信を持って再就職に臨みましょう!

2

基礎から学べる!

前職が事務、営業、販売などで、ものづくり未経験の方も多数受講されています。経験豊富な指導員がサポートするので、初心者でも安心して学べます。しっかり理解を深めて、新たな分野へ挑戦しましょう!

3

高い就職率!

令和3年度修了生の就職率は89.2%でした。専門の就職支援アドバイザーが、応募書類の作成支援、面接練習、求人情報提供などでサポートします。自分に有利な情報をいち早く手に入れ、希望の就職先を見つけましょう!

4

受講料無料!

一部テキスト代等は自己負担となりますが、受講料は無料で経済的負担を抑えて受講できます。また、一定期間内は手当を受けられる可能性があります。安心して、知識・技能の習得や就職活動に専念しましょう!

5

ヒューマンスキルが身につく!

訓練では個人のスキルアップに加えて、グループワークも行います。訓練を通じて仲間ができるだけでなく、様々な年齢層の方と一緒に学ぶことで、コミュニケーション能力の向上にも繋がります。身につけたヒューマンスキルを、就職活動に生かしましょう!

雇用保険の受給手続きをされている方

管轄のハローワーク所長の受講指示により入所する場合、訓練期間中は雇用保険(基本手当)の支給を受けられます。さらに、受講手当(一定期間)、通所手当の支給を受けられます。

雇用保険が受給できない方

一定の要件を満たす方は、求職者支援制度に基づく職業訓練受講手当、通所手当の支給を受けられます。

※詳しくは、管轄のハローワークにお問い合わせください。

令和5年度 訓練コーススケジュール

6か月訓練

6・7か月訓練時間 9:25~15:40 (土曜・日曜・祝日は原則訓練休)

入所月	募集科名	定員 (名)	募集期間	選考日	選考結果 発表日	訓練期間	訓練 内容
令和5年 4月	金属加工科	13	2月1日(水)~ 2月22日(水)	3月7日(火)	3月17日(金)	4月5日(水)~ 9月29日(金)	P6~7
	電気設備施工科	15					P8~9
	建築CAD施工科	17					P12~13
5月	CAD/NCオペレーション科	15	3月1日(水)~ 3月22日(水)	4月11日(火)	4月20日(木)	5月9日(火)~ 10月30日(月)	P4~5
	生産システム技術科	15					P10~11
6月	ビル管理技術科	17	4月3日(月)~ 4月24日(月)	5月12日(金)	5月19日(金)	6月2日(金)~ 11月29日(水)	P14~15
7月	金属加工科	13	5月2日(火)~ 5月29日(月)	6月6日(火)	6月15日(木)	7月4日(火)~ 12月25日(月)	P6~7
	電気設備施工科	15					P8~9
	建築CAD施工科	17					P12~13
8月	CAD/NCオペレーション科	15	6月1日(木)~ 6月23日(金)	7月7日(金)	7月14日(金)	8月2日(水)~ 1月30日(火)	P4~5
9月	ビル管理技術科	17	7月3日(月)~ 7月27日(木)	8月8日(火)	8月17日(木)	9月5日(火)~ 2月29日(木)	P14~15
10月	金属加工科	13	8月1日(火)~ 8月25日(金)	9月7日(木)	9月15日(金)	10月3日(火)~ 3月29日(金)	P6~7
	電気設備施工科	15					P8~9
	建築CAD施工科	17					P12~13
11月	CAD/NCオペレーション科	15	9月1日(金)~ 9月27日(水)	10月5日(木)	10月16日(月)	11月1日(水)~ 4月26日(金)	P4~5
	生産システム技術科	15					P10~11
12月	ビル管理技術科	17	10月2日(月)~ 10月27日(金)	11月7日(火)	11月17日(金)	12月1日(金)~ 5月31日(金)	P14~15
令和6年 1月	金属加工科	13	11月1日(水)~ 11月24日(金)	12月7日(木)	12月14日(木)	1月5日(金)~ 6月28日(金)	P6~7
	電気設備施工科	15					P8~9
	建築CAD施工科	17					P12~13
2月	CAD/NCオペレーション科	15	12月1日(金)~ 12月21日(木)	1月11日(木)	1月18日(木)	2月1日(木)~ 7月30日(火)	P4~5
3月	ビル管理技術科	17	1月4日(木)~ 1月25日(木)	2月6日(火)	2月15日(木)	3月1日(金)~ 8月30日(金)	P14~15

7か月訓練 (導入訓練付きコース)

導入訓練では、就職に必要な社会人としての基礎力の向上や、実践的な訓練につながる技能と知識を身につけます。

入所月	募集科名	定員 (名)	募集期間	選考日	選考結果 発表日	訓練期間
令和5年 6月	金属加工科 電気設備施工科 建築CAD施工科	各科 5名 程度	4月14日(金)~ 5月10日(水)	5月16日(火)	5月23日(火)	6月2日(金)~ 12月25日(月)
9月			7月13日(木)~ 8月16日(水)	8月18日(金)	8月24日(木)	9月5日(火)~ 3月29日(金)
12月			10月10日(火)~ 11月10日(金)	11月16日(木)	11月21日(火)	12月1日(金)~ 6月28日(金)

雇用保険受給における求職活動の実績として認められます！

ハトレ見学会

参加者の声／

コースごとに先生が訓練の内容から就職のことまで説明してくれ、分かりやすかった。実際に教室や扱う機械なども見学できた。

参加者の声／

どんなことを学ぶのか説明がしっかりしていてとても参考になりました。ぜひ受けてみたいです。



参加者の声／

コースの内容をより詳しく把握することができました。コースごとにどんな人が向いているかなどすぐ参考になりました。女性も数名いて、環境もよく見学することができました。

令和4年度の
参加者満足度

99%

参加者の声／

主な就職先、どんな人に向いているか、業界の将来性など細かい部分を詳しく聞けて参考になりました。

参加者の声／

ゼロからスタートでも安心して学べると思えました。

施設見学の流れ

8:45~9:20

9:20~12:30

受付

職業訓練等
全体説明

各科訓練内容説明
実習場等施設設備見学

全体質疑応答

マスク
着用のお願い

ポリテクセンター岩手では、コロナウイルス感染症防止対策としてマスク着用をお願いしております。ご理解とご協力をお願い致します。

ハトレ見学会

水曜日開催！ 開催時間／9:20~12:30

令和5年

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年	1月	2月	3月
1日	1日	12日	10日	7日	5日	9日	6日	4日	8日	6日	10日	7日	6日	
8日	8日	19日	17日	14日	12日	23日	13日	11日	15日	13日	17日	14日	13日	
15日	15日	26日	24日	21日	19日	20日	20日	18日	22日	20日	24日	21日		
22日	22日		28日	28日	26日	27日	27日	25日			31日	28日		

受講コース選択ガイド

	コース名 (科名・ページ)	フリーワード (求人票を調べる時の検索ワード)	
機械系	CAD/NC オペレーション科 【P4~5】	<ul style="list-style-type: none"> ●CADオペレータ ●機械図面 ●2次元CAD ●3次元CAD ●(機械) オペレータ ●機械加工 ●マシニングセンタ ●NC旋盤 ●検査 ●組立 ●測定 	
	金属加工科 【P6~7】	<ul style="list-style-type: none"> ●(アーク) 溶接 ●半自動溶接 ●TIG溶接 ●プレス ●組立 ●金属加工 ●製缶 ●板金 ●検査 ●溶断 	
電気系	電気設備 施工科 【P8~9】	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事士 ●電気技術者 ●設備工事 ●通信工事 ●消防設備 ●受変電設備 (キュービクル) ●設計 ●施工 ●保守 ●施工管理 ●施設管理 ●制御 ●エアコン ●創エネ ●省エネ ●蓄エネ ●太陽光 ●エコキュート ●LED ●オール電化 ●電気自動車 (EV) ●発(変) 電所・送電 	
	生産システム 技術科 【P10~11】	<ul style="list-style-type: none"> ●生産設備 ●自動機 ●省人化 ●制御盤 ●配線 ●組み立て ●FA ●自動制御 ●PLC ●モータ ●生産技術 ●オペレータ ●シーケンス制御 ●保全 ●保守 ●メンテナンス ●オーバーホール 	
居住系	建築CAD 施工科 【P12~13】	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅営業 ●設計補助 ●プレカット設計・加工 ●CADオペレータ ●インテリアコーディネーター ●鉄骨設計 ●施工管理 ●工務 ●大工見習 ●内装工 ●鉄筋工 ●型枠工 ●ゼネコン ●サブコン ●工務店 ●設計事務所 	
	ビル管理 技術科 【P14~15】	<ul style="list-style-type: none"> ●設備管理 ●施設管理 ●用務員 ●ビルメンテナンス ●ボイラー ●エアコン ●空調 ●給排水 ●配管 ●電気工事 ●危険物 	



CAD/NCオペレーション科

※正式名称：テクニカルオペレーション科

機械製図に関するJISによる製図規格を学び、機械図面の読み方、CADによる図面作成、3次元CADによるモデリング方法を習得します。

また、機械加工とNC工作機械の操作、プログラムの作成、CAMでの加工方法および測定に関する技能・技術を習得します。

令和3年度就職率 **94.9%**

■ 定員 15名

■ 入所月 2月・5月・8月・11月

■ 任意取得

- ・技能検定3級（機械加工各種）
- ・CAD利用技術者試験

■ 主な就職先

- ・(株)小林精機
- ・(株)北陵製作所
- ・九戸精密(株)
- ・(株)匠工房
- ・(株)アイオー精密
- ・パンチ工業(株)
- ・(有)サワ
- ・(株)市川製作所
- ・(株)サンライズエンジニアリング
- ・(株)西浦精機
- ・(株)ユーテムプレジジョン
- ・(株)千田精密工業
- 他

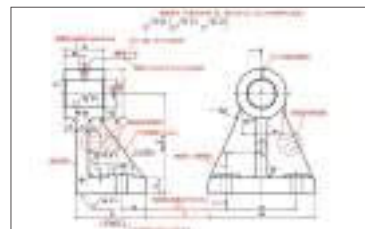
■ 修了生の声

未経験の分野で、本当に再就職できるか不安でした。訓練を受けてみて、仕事で使う内容を学ぶことができるのはもちろん、学びながらじっくり6ヶ月かけて自分の進む道を考え、自分や家族にとって納得のいく就職先を選ぶことができました。この期間がなければ焦るだけで、妥協してしまっていたかもしれません。（30代・女性）

カリキュラム

製図基本作業

ものづくり技術者のコミュニケーション手段である「図面」について、日本産業規格（JIS）に基づいた機械製図の基本（図面の読み方とルール、投影法と各種図示法、機械要素の知識と簡略図示法）を学びます。



CAD基本作業

機械の設計・製図用ツールとして2次元CADが活用されています。ここでは、2次元CADによる図面作成を基礎から応用まで学び、製作図（部品図、組立図）の実践的な製図実習を行います。



3次元CAD作業

部品の立体モデルを作成する3次元CADの実習を行います。完成した部品をCAD上で組み立て、動きの確認を行います。2次元図面への展開も行います。



普通旋盤・フライス盤作業

普通旋盤、フライス盤を使用し、切削加工方法、測定の作業、機械の段取り作業を行い製品加工を学びます。



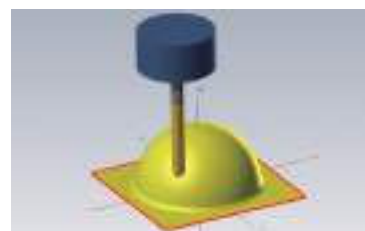
マシニングセンタ・NC旋盤作業

NCとは「数値制御」を意味します。プログラムにより金属を削るマシニングセンタ・NC旋盤の基礎知識を学びます。NCプログラムの作成（プログラミング）と加工の実習を行います。



CAM加工

CAMとはNC工作機械を操作するための加工プログラムを作成するソフトウェアです。NC機械加工の生産性の向上をめざして、CAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を行います。



金属加工科

金属加工科では、金属製品の製作に不可欠な溶接・切断・穴あけ・曲げ加工などについて基礎から学ぶことができます。

令和3年度就職率

96.3%

■ 定員 13名

■ 入所月 4月・7月・10月・1月

■ 取得可能な資格

- ・ガス溶接技能講習
(岩手労働局長登録教習機関第48-1355号登録有効期間満了日令和6年3月30日)
- ・アーク溶接特別教育
- ・自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
- ・動力プレスの金型等の取付け、取外し又は調整の業務に係る特別教育

■ 任意取得

- ・溶接技能者評価試験（基本級・専門級）

■ 主な就職先

- ・(株)中央コーポレーション
- ・(株)東北佐竹製作所
- ・(株)カナン製作所
- ・(株)カガヤ
- ・(株)小山田工業所
- ・(株)三上鉄建
- ・(株)ベン

他

■ 修了生の声

未経験の業種・業界だったが、訓練を通じて実際の現場に近い環境で実情を知ることができとても良かった。同窓の仲間とは楽しく過ごすことができ、精神的にも充実した訓練期間だった。学生時代とは異なった環境だがとても価値があると思う。(30代・男性)

カリキュラム

炭酸ガスアーク溶接

炭酸ガスアーク溶接（半自動溶接）の原理や施工のポイント、安全作業等を学びます。



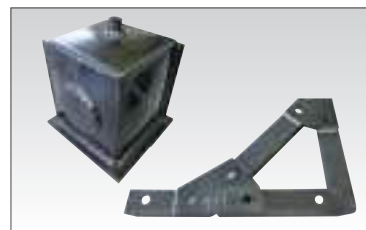
TIG溶接

薄板やステンレス鋼・アルミニウム合金の溶接に最適なTIG溶接の施工方法や溶接材料について学びます。



施工計画・構造物鉄工

鉄骨構造物の製作に必要な現図作業、鋼材加工や組み立て作業に関する技能・技術および関連知識を学びます。



金属加工基本

製図の基本から、各種工具や工作機械の取扱い及び測定など、ものづくりに必要な様々な知識を習得します。



板金（プレス）作業

製図に必要なCADの操作から始まり、切断や曲げ、打抜きなどプレス機械を用いた様々な板金加工を習得します。



被覆アーク溶接

被覆アーク溶接を基本から学ぶとともに、溶接作業に必要な不可欠な資格であるアーク溶接特別教育を取得できます。



電気設備施工科

※正式名称：電気設備技術科

電気の基礎をはじめ、電気工事や配管工事、CADを活用した屋内配線図の作成や空調工事、測定器を使用した実習を通して、電気設備の設計・施工に必要な知識と技能の習得、制御回路の設計・製作に必要な知識と技能の習得を2本の柱として訓練を行っていきます。



令和3年度就職率 **90.9%**

■ 定員 15名

■ 入所月 4月・7月・10月・1月

■ 取得可能な資格

・ 低圧電気取扱業務に係る特別教育

■ 任意取得

・ 第二種電気工事士
・ 第一種電気工事士
・ 甲種・乙種第4類消防設備士

■ 主な就職先

・ 岩手電工(株)
・ (株)岩電
・ 岩手大崎電気(株)
・ 日興電気(株)
・ (株)東北電設工業
・ 内田電気(株)
・ 新高電気(株)
・ (株)八洲機電
・ (株)朝日エンジニアリング
他

■ 修了生の声

これまで未経験だった電気工事などに関する技術を身に付けたくて入所を決めました。訓練では様々な工具や部材を使うことができ、現場で役立つ経験を積むことができていると思います。求職中に一人ではできない貴重な体験ができるので、電気の知識が無い方も安心してチャレンジしてみてください。(40代・男性)

カリキュラム

電気の基礎

電気を安全に扱うための基礎となる第二種電気工事士レベルの理論や法規を学びます。

スイッチ・コンセントの配線方法やケーブルの加工方法、工具の取扱いについて実習を行います。



電気設備工事

住宅や工場、ビル等で行われるケーブルを使った電気配線や配管工事、各種測定について学びます。

同時に様々な器具・工具の接続方法や取扱いについて、実習を通して習得します。



エアコン工事・CAD活用技術

住宅やビル等の照明設備やエアコンから「なぜ冷たい風や暖かい風がでるのか」について学びます。

また、家庭用のルームエアコンの据付実習やCADを活用した屋内配線図の作成を行います。



消防設備工事

工場やビル等にある消防設備について学びます。

消防設備の仕組みや工事・点検方法について実習を行います。

また、低圧電気取扱業務に係る特別教育を実施します。



シーケンス制御

工場内の機械やコンベアなどを制御・操作するためのリレーやタイマーと呼ばれる機器を配線して制御する有接点シーケンス制御と専用の機械にプログラムを入力して制御するPLC制御について実習を行います。

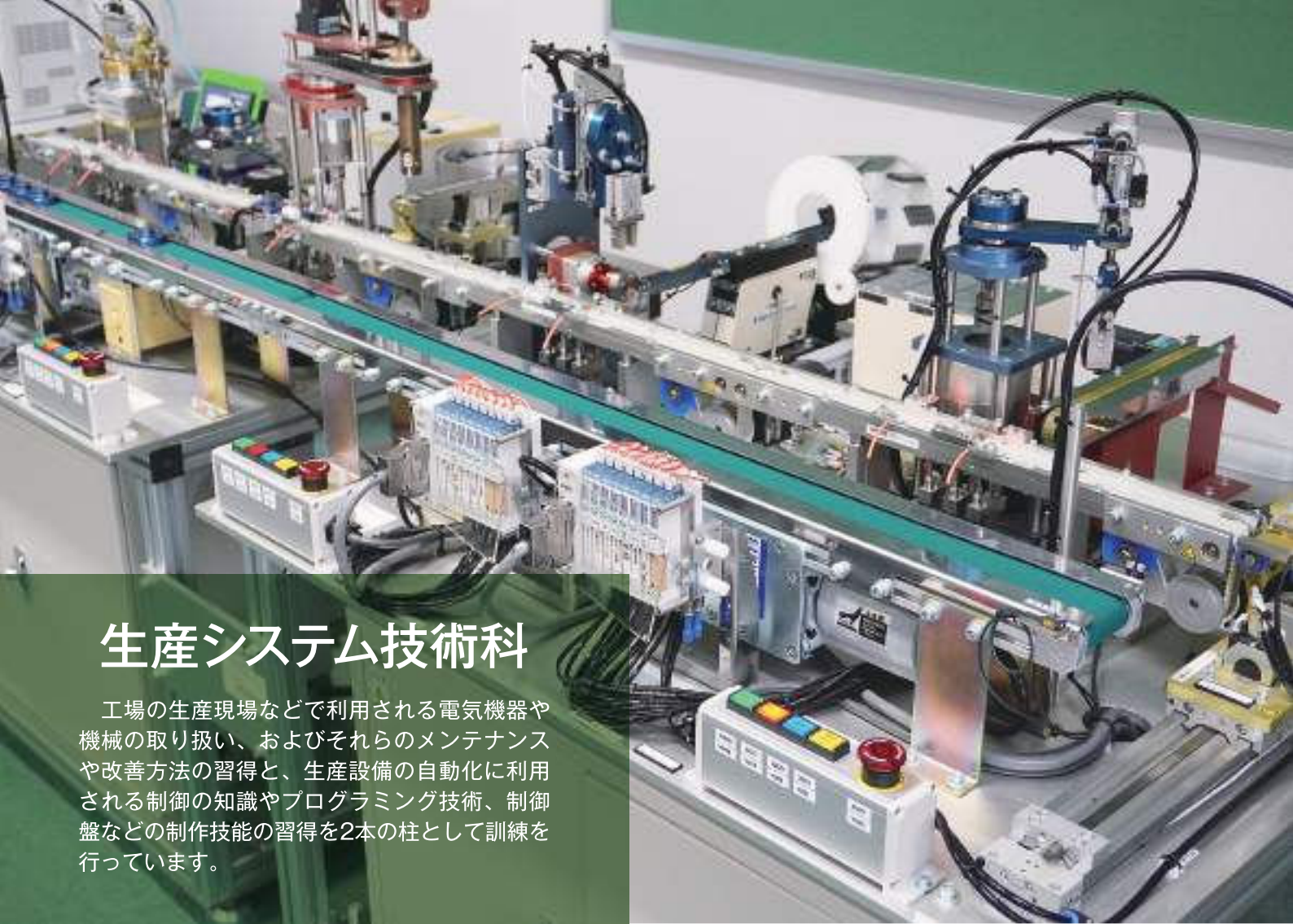


制御盤製作と受変電設備

機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を収めた制御盤を製作し、設計方法や作業工程、加工方法、点検・修理方法について実習を行います。

また、工場やビル等にある高圧受電設備の仕組みについて学び、工事・点検の実習を行います。





生産システム技術科

工場の生産現場などで利用される電気機器や機械の取り扱い、およびそれらのメンテナンスや改善方法の習得と、生産設備の自動化に利用される制御の知識やプログラミング技術、制御盤などの制作技能の習得を2本の柱として訓練を行っています。

令和3年度就職率 **87.5%**

■ 定員 15名

■ 入所月 5月・11月

■ 任意取得

- ・ 第二種電気工事士
- ・ 機械保全技能士3級

■ 主な就職先

- ・ (株)デンソー岩手
- ・ イワフジ工業(株)
- ・ (株)セントラル
- ・ ユニカ(株)
- ・ TDKエレクトロニクス
ファクトリーズ(株)
- ・ 東北シャノン(株)
- ・ 東北イートップ(株)
- ・ コンバム(株)
- 他

■ 修了生の声

未経験の分野で最初はわからないことも多く挫折しそうになりました。しかし、同じ訓練生や指導員のサポートが励みになり、少しずつできるようになりました。難しいことも多いですが、理解できるようになると、達成感があります。再就職のサポートもしていただけるので、自分の進路を考えるいい機会になると思います。(20代・男性)

カリキュラム

電気の基礎

電気の基礎的なことを勉強します。
電気は目に見えず危険なものなので正しい知識・技術技能を身に付けることで安全に電気を扱えるようになります。



有接点シーケンス制御・電気系保全

工場内の機械を制御・操作するための電気機器の配線・制御・保守管理する方法を学びます。
また、制御回路を1人で作成しモータなどの実際の機器を動かす実習も行います。



制御盤製作

機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を納めた制御盤の設計仕様書の作成から加工、配線、引き渡しまでの一連の流れを制御盤の製作を通して学びます。



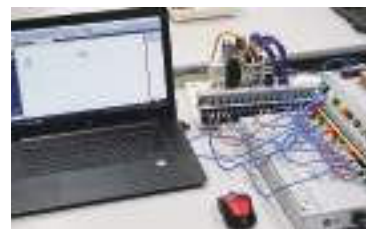
機械保全

生産設備の機械要素と保全について学びます。
空圧・油圧機器のオーバーホール作業（分解・組立・清掃など）および旋盤加工の実習を行います。



PLC制御

PLCと呼ばれる工業専用のコンピュータの使用方法・配線、プログラミングなどを学びます。
このPLCを使用し機械を制御する実習も行います。



自動化システム製作

機械保全で学んだ機械要素とPLC制御で学んだプログラミングを総合的に使用して模擬的な製造ラインの製作をすることで実際の工場で活用できる技術を学びます。





画：令和3年度に実際に受講生が施工した内装です

建築CAD施工科

※正式名称：住宅施工技術科

木材加工および木造平屋建て住宅の施工と、木造住宅の基本知識の習得および2種類の汎用CADを学びます。

また、Jw_cadとAutoCADを使用するので就職先の幅が広がります。

施工では在来軸組工法の建方、床・クロス仕上げと内装工事を行い、その後リフォーム工事を行います。

令和3年度就職率

81.3%

定員 17名

入所月 4月・7月・10月・1月

取得可能な資格

- ・丸鋸の取扱いに係る安全教育
- ・足場の組み立て等の業務に係る特別教育
- ・墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務に係る特別教育（フルハーネス特別教育）

任意取得

- ・DIYアドバイザー（実技試験免除）
- ・建築CAD検定試験（2級・3級）

主な就職先

- ・(株)ハウジングサポート
- ・積和建設東北(株)
- ・アムハード小西(株)
- ・(株)久慈設計
- ・(株)陽だまり工房
- ・SS建築デザイン室(株)
- ・(有)木の香の家一木精空間一
- ・花住ホーム(株)
- ・(株)ヒラガ
- ・日本都市開発(株)
- ・(株)スマイヴ
- ・佐藤木材工業(株)
- ・南部鉄工建設(有)
- ・(株)NATURAL SENSE
- 他

修了生の声

現在、ハウスメーカーでアフター工事の工務を行っています。一般住宅では使用する建材が多く、この3カ月の実習で行ったことは、確実に活かされています。（30代・男性）

日々建築現場の環境整備を行い、工務補助として、資材運搬を行っています。丸ノコを使用して残材の処理や足場に上がることも行います。安全教育や特別教育を履修できたことは非常に役に立っています。（50代・男性）

カリキュラム

木造住宅の概要

木造戸建て住宅に関連する構造・法規・省エネ基準といった知識に加えて、確認申請、設計・製図の実習を通し、基本知識を広く学びます。



2次元CAD

Jw_cadを用いて平面図・立面図・各種図面の作成を行います。パソコンの基本操作についても扱うので、未経験の方も安心して学ぶことができます。



建築CADとプレゼンテーション

AutoCADの基本操作に加えて、3次元CADの活用方法について学びます。

自身の設計プランを提案する課題を通して、プレゼンテーション能力も身につけることができます。



大工道具取り扱い・木材加工・特別教育

かな、のみ、のこぎりに代表される大工道具を用いた安全な木材加工について学びます。

また、丸のこ、足場、フルハーネスに関する特別教育、安全教育を実施します。



住宅の建て方・内装工事・リフォーム工事

木造在来の平屋の模擬家屋の施工を行います。

建て方、断熱・気密、内装下地、クロスなど住宅工事を通し、現場で使用する工具の取り扱い方や使用建材を学ぶことができます。



RC造の躯体工事・解体工事

RC造の鉄筋、型枠工事を行います。

鉄筋や合板の取り扱いを学びます。

また、模擬家屋の解体工事も行い、危険性について学びます。

(RCとは、鉄筋コンクリート造の意味です)





ビル管理技術科

建物がある限り必要な仕事、それがビル管理です。

主な仕事は、建物の設備機器に異常がないか日々、点検や管理をします。

異常が起きた際の応急措置も行います。

施設管理は年齢にとらわれず、働くことができる仕事です。

施設管理者に必要な資格（電気、ボイラー、危険物）の内容を含めたカリキュラムです。

令和3年度就職率

89.6%

定員 17名

入所月 6月・9月・12月・3月

取得可能な資格

・ガス溶接技能講習
(岩手労働局長登録教習機関第48-1355号登録有効期間満了日令和6年3月30日)

任意取得

- ・第二種電気工事士
- ・二級ボイラー技士
- ・乙種第4類危険物取扱者

主な就職先

- ・(株)寿広
- ・(株)V・Tエナジーマネジメント
- ・太平ビルサービス(株)
- ・石井ビル管理(株)
- ・協栄テックス(株)
- ・イオンディライト(株)
- ・北上ビルメン(株)
- ・(株)大観
- ・岩手美装(株)
- ・(株)山の神温泉優香苑
- 他

修了生の声

施設管理の仕事は未経験で不安はありましたが、ポリテクセンターで学んだことが礎となって仕事に活かされる場面が多々あり、訓練を受講して本当に良かったと思います。

受講中は同じ目的を持った仲間がいる事で知識や情報を共有することができ、共に就職活動や資格取得に向けて取り組むことができました。(40代・男性)

カリキュラム

水道の基礎

水道で使用されている鋼管・銅管・塩ビ管などの加工・接合法を身につけます。また、トイレや洗面台の施工・保全管理に関わる技能及び関連知識を身につけます。



ボイラーの取り扱い

暖房などに使用されているボイラーの構造・取り扱い・燃焼・法令について実際のボイラーを見学しながら学びます。ボイラーとは、水を温めて蒸気や温水を作る装置です。



空気調和の基礎

空調機器の仕組みを学び、運転・管理する技術を身につけます。また、空調用銅管の加工・接合法を学び、エアコンの施工法と故障診断に関する技能を身につけます。



電気の基礎

電気に関する基本的な知識や図面の読み方を学び、住宅、ビルなどの電気配線工事に関する技能及び関連知識を身につけます。



危険物の取り扱い・パソコンの操作

ボイラーの燃料等に使用されている灯油や重油等の危険物について学びます。また、パソコンによる文書作成や表計算の操作方法を身につけます。



シーケンス制御

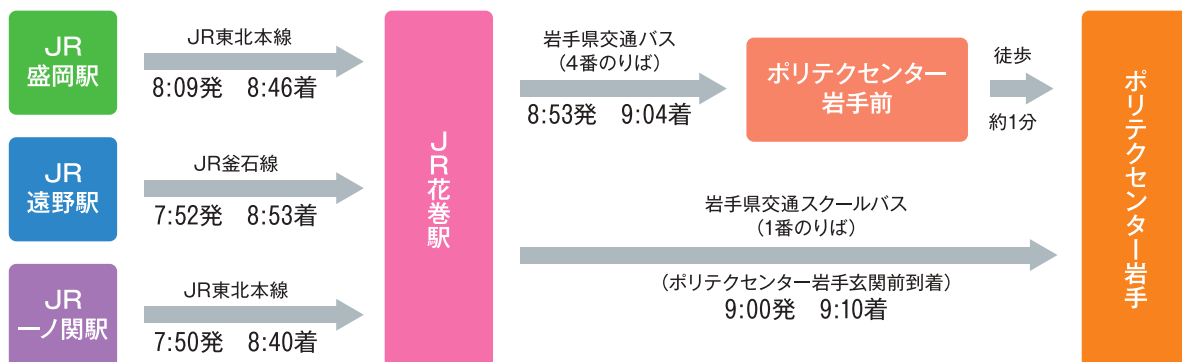
シーケンス制御の基本回路や電動機の制御回路について学び、図面の読み方、配線作業及び検査法を身につけます。また、高圧受電設備について学びます。



受講生の1日

公共交通機関を利用して通所される方へ

主要路線からポリテクセンター岩手までの時刻表 (2023年1月現在)



9:25 朝礼

朝礼開始前にポリテクセンターに到着。
掲示された求人票をチェックします。



9:30 ラジオ体操

ポリテクの一日はラジオ体操からスタート!
しっかり目を覚まして訓練に臨みましょう。



9:35 午前の訓練開始

いよいよ訓練開始です。
安全第一で頑張りましょう!



12:15 お昼休み

訓練生ホールで仲間と一緒に
お昼を食べます。
楽しく話してリフレッシュ!



13:00 午後の訓練開始

午後の訓練がスタートです。
仲間と協力して取り組みます。



15:40 訓練終了

今日の訓練は終了です。訓練内容を復習して
みましょう。就職支援アドバイザーに就職に
関する相談をすることもできます。

時間割表

朝礼	9:25~ 9:35
1時限	9:35~ 10:25
2時限	10:30~ 11:20
3時限	11:25~ 12:15

昼休み	12:15~ 13:00
4時限	13:00~ 13:50
5時限	13:55~ 14:45
6時限	14:50~ 15:40

就職支援について

入所から就職まで担任の指導員（テクノインストラクター）や専門の就職支援アドバイザーがサポートします。訓練受講中から就職支援を段階的に実施し、早期就職を目指します。時期に応じた就職支援を展開すると共に、就職に関する相談に随時対応できる環境を整えています。



求人情報配布

県内のハローワークに出された求人情報を毎日配布（遠野、釜石を除く）、掲示。

応募書類の添削・面接指導

書類の基本から、志望動機や自己PRまで幅広くサポート。
応募職種に対し、本番さながらの面接指導を実施。

センター求人

企業から直接当センターへ届く求人情報を掲示。

入所／1～3か月

自己分析期

- ジョブ・カードの作成支援
自己分析（個別面談）
- 県内ハローワークの求人情報配布、掲示 等

就職活動準備期

- 就職ガイダンス
- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 個別面談 等

ジョブ・カード作成支援

ジョブ・カードの作成を通して、職務経歴・保有資格、免許・能力・強み等を整理し、自分自身を再確認します。

就職ガイダンス

今後の就職活動に向けて、応募書類の作成、就職活動の進め方、面接指導のガイダンスを行います。



4～6か月／修了

就職活動期

- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 面接指導（希望者への模擬面接）
- 個別就職相談
- 三者面談の実施
- リクエスト求人
- 求職人材情報の送付・公開
- 就職活動サポート 等

三者面談の実施

就職相談票やジョブ・カード等を活用した三者面談（受講生、就職支援アドバイザー、指導員）を実施し、今後の就職活動方針を確認します。

求職人材情報（任意）

受講生の希望職種、保有資格、自己PR等を取りまとめた冊子（匿名）を作成し、近隣の企業、約900社へ郵送し、インターネット上に公開します。これにより企業からリクエスト（指名）求人を受ける場合があります。



修了後フォロー

修了後の就職活動期

- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 面接指導（希望者への模擬面接）
- 個別就職相談
- 求人情報提供
- 就職活動サポート 等

就職活動サポート

就職支援アドバイザー等がいつでも受講生の立場に立ち親身になって対応します。

ジョブ倶楽部

（在所中+修了後3ヶ月利用可能）
求人検索や応募書類作成のため、パソコンを4台設置しています。



構内案内図



⑩ 訓練生ホール



⑪ 11・12番教室



⑮ 住宅実習場



⑯ 機械実習場



⑰ 板金実習場



① 訓練課



② ジョブ倶楽部



③ 多目的ホール



④ パソコン室(1)



⑤ パソコン室(2)



⑥ 生産設備実習室



⑦ 生産設備教室



⑧ 求人情報



⑨ ビル管理実習場



⑫ 13・14番教室



⑬ 電気実習場



⑭ 電気パソコン室



⑱ 共用実習場



⑲ 溶接実習場



⑳ 4号棟教室

申し込みにあたって

受講要件

- 求職者の方
(ハローワークに求職手続きをされている方)
- 訓練を受講することにより、職業に必要な知識・技能を新たに身につけ、それを生かした職種などに早期に再就職する意欲のある方
[以下4項目をすべて満たす方]
 - ・訓練に関連する職種への就職を希望している方
 - ・訓練を受講することに意欲のある方
 - ・訓練の内容を理解するために必要な基礎学力のある方
 - ・訓練受講・修了に支障のない方
(健康状態や受講態度など)

上記受講要件を満たしているかを確認するため、入所選考を実施します。

受講申し込み

所定の「受講申込書」(裏面の「同意書」を含む) および「面接補助シート」に必要な事項を記入の上、募集期間内に管轄のハローワークへ提出してください。

※ハロートレーニング(公共職業訓練)は、求職中の方に早期就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しています。訓練の受講意欲、就職意欲を高く維持して、十分な知識・技能を身につけていただくため、「訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書」の各項目を理解した上で、お申し込みください。

※受講申し込み前に、必ず管轄のハローワークの指導及び相談を受けてください。

※第二志望科、第三志望科は、第一志望科と同一募集期間の科のみ記入してください。募集期間が異なる科は必要書類を別途作成し、提出してください。

※受講申込書等の記入について、ご不明な点がある場合は、管轄のハローワークへご相談ください。

費用

受講料は無料ですが、訓練で使用するテキスト代や作業着代などは個人負担となります。使用するテキスト、必要な作業着等は受講する科によって異なります。

● テキスト代

※使用するテキストの価格改訂や廃刊、あるいは変更や追加等により代金は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

CAD/NCオペレーション科	約 12,000円	金属加工科	約 8,600円
電気設備施工科	約 2,000円	生産システム技術科	約 3,000円
建築CAD施工科	約 4,100円	ビル管理技術科	約 7,300円

※7か月訓練(導入訓練付きコース)を受講される方は、上記に加えて約6,000円のテキスト代が個人負担となります。

● 訓練生総合保険

※基本的には任意加入ですが、加入を推奨しています。

6か月	4,900円	7か月	5,550円
-----	--------	-----	--------



入所選考について

●入所選考場所および時間

受講申込書を提出された方は、訓練日程 (P1) のとおり、入所選考 (筆記試験、面接) を実施しますので、必ず参加してください。

※入所選考のご案内はいたしませんので、選考日の受付時間内に受付をしてください。

※選考当日に遅刻した場合は辞退したものとさせていただきます。

※筆記用具を持参してください。

実施場所

ポリテクセンター岩手 (多目的ホール、教室)

実施時間

ハローワーク花巻および北上管内の方

9時開始 (受付時間 8時30分から)

それ以外のハローワーク管内の方

13時開始 (受付時間12時30分から)



※訓練日程 (P1) の募集期間中に定員に満たなかった場合のみ、募集期間終了後に一定期間の追加募集を実施します。追加選考の実施時間は9時開始 (受付時間8時30分から) です。

●選考方法 [筆記および面接]

①筆記試験 (約30分)

言語・文章力、計算力、形状把握力、安全に係る注意力の4つの分野から出題します。いずれも訓練の内容を理解し、安全に実習を行う上で必要な分野です。

※P22,23に筆記試験問題の参考例を記載しています。

②面接 (約10分程度)

就職意欲、受講意欲、修了見込みについて、「面接補助シート」を基にお伺いします。

※安全上の問題につながる恐れがありますので、健康上のご不安がある方は、あらかじめ「面接補助シート」にその内容をご記載ください。

●受講生の決定

①筆記試験、面接の合計評価点が高い方から順にハローワークと協議の上で受講決定します。

②受講要件を満たしていない事項が一つでもある場合は、十分な技能等を身につけていただくことや実習において安全を確保することに問題が生じる恐れがあるため、定員充足の有無に関わらず受講を見合わせていただく場合があります。

③訓練を受講することにより習得できる技能を、既に十分お持ちの方は受講を見合わせていただく場合があります。

④年齢や性別など受講要件に記載のない内容に関しては、選考結果には影響しません。

●選考結果

選考結果発表日に全員に郵送にて通知します。(翌日または翌々日に配達)

※発表日は、訓練日程 (P1) の通りです。

※電話によるお問い合わせは、ご遠慮願います。

筆記試験問題の参考例

※この例は、筆記にて出題する分野のイメージをつかんでいただくための参考です。
 実際に出題する問題の形式や水準とは異なる場合がありますのでご注意ください。

○ 言語・文章力

次の___線部の漢字の読みをひらがなで、又カタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 遺憾ながら欠席した。 (2) ユウシュウな成績で卒業する。

はじめに示した語句と反対の意味をもつ語句として最も適切な語句を、1～5の中から1つ選びなさい。

- 親密：1. 希薄 2. 軽薄 3. 安易 4. 軽率 5. 疎遠

次の文章の()にあてはまる適切な語句を、1～4の中から1つ選びなさい。(各2点)

経済の雲行きが空恐ろしいほど()し、大打撃を受けた。

1. 急変 2. 楽観 3. 上昇 4. 好転

○ 計算力

次の計算をしなさい。

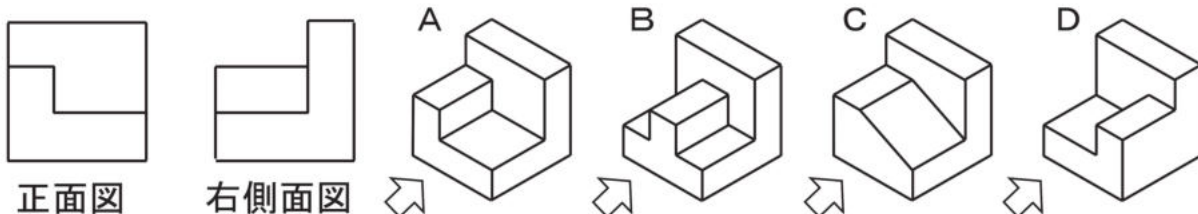
(1) $10 \times 8 - 6 \div 3 =$ (2) $\frac{3}{5} \times \frac{1}{2} \div \frac{5}{4} =$

(3) 1個240円のメロンと1個160円のオレンジを全部で12個買い、3000円を支払ったところ、760円おつりが返ってきた。オレンジを買った個数を答えなさい。

○ 形状把握力

次に示す正面図と右側面図をもつ立体図をA～Dから1つ選びなさい。

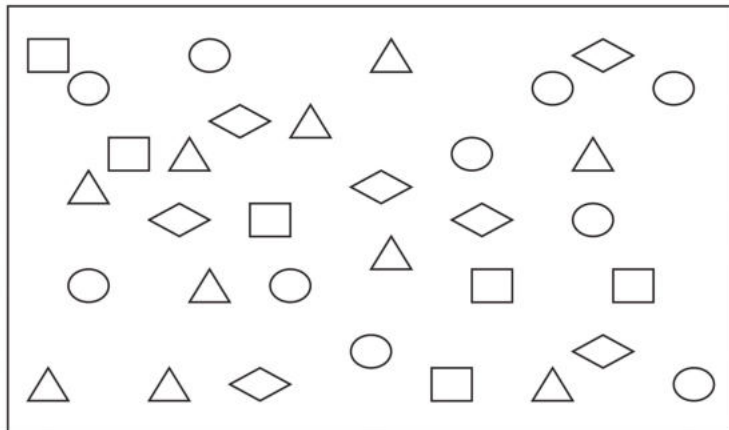
なお、立体の正面図は矢印から見た図とする。(2点)



出典：近藤巖『機械製図問題集』

○ 安全に係る注意力

次の四角の中にある図のうち、○と△すべてを、はみ出したり塗り漏れがないようにきれいに塗りつぶしなさい。(制限時間；2分)



ひだりとみぎの文字群には違う文字が5箇所あります。みぎの文字群の違う箇所に文字を○で囲みなさい。(制限時間；1分)

ひだり

ぬふあうえおやゆよ
をわほたていすかん
なにらせちとしはき
くまのりれけむつさ
そひこむもぬるろき
かんなにらせしはう

みぎ

ぬふあうえおやゆよ
をわほたりいすかん
なにらせちとしはき
くいのりれけむつさ
そひこむもぬろろさ
かんなにらせもはう



安全に係る注意力



言語・文章力 (1) 1かん (2) 優秀 5. 疎遠 1. 急変
計算力 (1) 78 (2) $\frac{25}{6}$ (3) 8個
形状把握力 A

【例題回答】

よくある質問 Q&A



Q ハロートレーニング（公共職業訓練）は初心者でも受講できますか？

A できます。
9割以上が未経験者です。未経験者を前提とした授業内容とフォロー体制を組んでいますので、安心して受講できます。ぜひこの機会にチャレンジしてみたいかがでしょう！



Q 雇用保険受給資格者ではないのですが、訓練を受講することはできますか？

A できます。
なお、雇用保険の受給資格者以外の方で一定の要件を満たす方は職業訓練受講給付金が支給される場合があります。詳しくは管轄のハローワークにご相談ください。



Q ポリテクセンターまでの通所方法はどちらになりますか？

A 公共交通機関の利用が原則ですが、自家用車、バイク、自転車での通所もできます。雇用保険受給資格者であれば、交通費である通所手当が支給されます。ただし上限があります。詳しい金額、さらに雇用保険受給資格者以外の方の通所手当は、管轄のハローワークにご相談ください。

Q 訓練受講中に就職が内定した場合、訓練途中で退所できますか？

A できます。
良い求人を見つけたら、すぐに応募するのが鉄則です。積極的に就職活動をして希望の企業への就職を目指しましょう。もちろん、しっかりサポートします！



Q 電気設備施工科、生産システム技術科、ビル管理技術科の違いは何ですか？

A 電気設備施工科は、電気工事士となるために配線方法や電気設備などを学びます。生産システム技術科は、製造現場で使用する機械（生産設備）のメンテナンスや制御方法を習得します。ビル管理技術科は、大きな建物にある電気・水道・空調設備などの管理方法を学びます。

Q 小さな子供がいるのですが、何かサポートはありますか？

A 子育て中の方でも安心して訓練を受講していただけます。託児施設と連携し、訓練中、お子様を無料で託児施設に預けられる託児サービスをご用意しています。これまで子育てを理由に、興味のある職種への就職をあきらめていた方も、この機会にぜひご活用ください！
※テキスト代、作業着代、託児児童の食事・軽食代、おむつ代等は実費

受付番号	
受付年月日	令和 年 月 日

(ポリテクセンターで記入しますので、記入しないでください)

受講申込書

岩手職業能力開発促進センター 所長 殿

令和 年 月 日

写真貼り付け
(縦4cm×横3cm)

※太枠内を全てご記入の上、管轄の公共職業安定所へ提出してください。

3ヶ月以内に撮影した写真
裏面に第一志望科と氏名を
記入してください。

志望科名	第一志望科	科		
	第二志望科	※同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
	第三志望科	※同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
ふりがな		性別	生年月日(年齢)	
氏名		男・女	昭和・平成 年 月 日 (歳)	
現住所	〒 _____ 都・道 市 区 町 村 府・県 郡			
自宅電話番号	_____	緊急時連絡先 (携帯電話等)	_____	
職歴 (上から新しい順に 記入してください)	勤務期間	業種	職種	
	自 _____年 月 至 _____年 月			
	自 _____年 月 至 _____年 月			
	自 _____年 月 至 _____年 月			
公共職業訓練 受講歴	受講期間	訓練科名		
	自 _____年 月 至 _____年 月			
	自 _____年 月 至 _____年 月			
ハクトレ見学会 参加の有無	1. 有 2. 無	参加 年月日	令和 年 月 日	

※裏面にも記載欄があります。

※公共職業安定所記入欄

管轄安定所名及び担当者氏名	公共職業安定所 (担当者氏名 _____)
備考	

※個人情報の取扱いについて

受講申込書類(受講申込書、訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書、面接補助シート)に記入された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第59号)を遵守し適切に管理いたします。

ご記入いただいた個人情報は、選考書類、受講に関する事務処理(連絡、出席表、修了証の交付)、業務統計、就職状況調査、訓練期間中や修了後の就職支援等の連絡、訓練修了後のアンケート調査に利用させていただきます。また、企業実習がある場合は、企業実習先の事業主へ情報提供されます。

なお、受講希望者本人が同意されている場合、法令の規定による場合、受講希望者または公共の利益を保護するために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供することはありません。

訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書

今回応募いただいた公共職業訓練は、求職中の方に早期に就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しております。

受講する方に十分な技能等を身につけていただくためには、当センターからのお願い事項を守っていただくことや訓練受講や就職に対する意欲を高く持ち続けていただくことなど、皆さまのご協力が欠かせません。

つきましては、当センターからのお願い事項等にご同意をいただいた上で、訓練コースにご応募いただきたく存じます。

次の各事項をお読みいただき、ご同意いただける事項にチェック(✓)をしていただいた上で、記入年月日と氏名をご記入ください。

チェックがない事項がある場合は、面接の際にあらためて確認させていただきます。

	事 項	チェック欄
①	訓練コースの訓練内容を理解した上で応募しています。	<input type="checkbox"/>
②	訓練受講中は、当センターのきまりや社会生活上のルールを守り、他の受講生と協調して訓練を受講します。(きまりの詳細は入所時に説明いたします。)	<input type="checkbox"/>
③	訓練受講中は、やむを得ない場合を除き遅刻・早退・欠席をすることなく、指導員(テクノインストラクター)の説明をよく聞き、実習等に集中して取り組みます。	<input type="checkbox"/>
④	十分な技能等を身につけるため、必要に応じて、所定の訓練時間以外の補講を受講します。(やむを得ない事情がある場合を除く。)	<input type="checkbox"/>
⑤	訓練受講にあたり自分で使用するテキストを購入します。(受講料は無料です。テキストの購入に必要な費用は、「令和5年度受講生募集案内」の20ページに記載されているとおりですので、ご確認ください。)	<input type="checkbox"/>
⑥	早期に就職するため、担当の指導員(テクノインストラクター)や就職支援アドバイザーと相談しながら、積極的に就職活動を行います。	<input type="checkbox"/>
⑦	訓練修了後も、当センターの職員から就職相談及び就職活動状況等の確認の連絡(電話・郵送)を受けたり、就職が決まった際には所定の様式で報告を行います。	<input type="checkbox"/>
⑧	訓練受講中や訓練修了後に、訓練受講等に関する簡単なアンケート調査に協力します。	<input type="checkbox"/>

私は上記のとおり同意します。

記入年月日

令和 年 月 日

氏 名

※ご提出いただいた受講申込書は返却できません。

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律を遵守し適切に管理し、訓練科の入所選考及びご本人との面談以外には使用いたしません。

(受講申込書と一緒に公共職業安定所に提出してください)

面接補助シート

氏名:

1 志望科を知ったきっかけは何ですか。

- ①公共職業安定所の職業相談 ②ホームページ ③受講生募集案内 ④訓練説明会・雇用保険初回説明会
⑤公共職業安定所内のポスター・リーフレット ⑥知人から聞いた ⑦テレビCM
⑧その他 ()

2 志望科を選択した理由や習得したいことなどを記入してください。

3 あなたが就職を希望する仕事について記入してください。

(1) あなたが就職を希望する仕事を選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理)
IV その他 ()

(2)(1)の仕事を選んだ理由を具体的に記入してください。

4 あなたのこれまでの仕事内容について記入してください。

(1) あなたがこれまでに従事した仕事をすべて選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理) IV その他 ()

(2) 今回受講を希望している訓練科で習得できる技能の中で、これまでの仕事によりすでにできることはありますか。

- ①まったくない ②一部できる ③大部分できる

5 現在の求人情報の収集状況について具体的に記入してください。

- (1) 求職活動を始めてからどのくらい経過しましたか? _____ ヶ月程度
(2) 情報収集のため公共職業安定所へ行っている回数はどれくらいですか? _____ 月 _____ 回程度
(3) 公共職業安定所等で求人票または訓練に係る相談を何回程度受けましたか? _____ 回程度
(4) 求人誌、インターネット等による情報収集はどれくらいですか? _____ 週 _____ 回程度

6 あなたが無事に訓練を受講・修了できる状況であるか、お伺いします。

(1) 訓練では体力や円滑な動作が求められる実習があります。安全面から健康上等のご不安はありませんか。

- ①不安はない ②不安がある

(2) (1)で「②不安がある」とお答えになった方は、ご不安に感じている内容を記入してください。

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律を遵守し適切に管理し、応募いただいた訓練科の入選考以外には使用いたしません。

公共職業訓練受講要項

(目的)

第1条 この要項は、職業能力開発促進法施行規則第11条の「短期課程の普通職業訓練」に基づき、岩手職業能力開発促進センター（以下「センター」という。）が実施する職業訓練を受講する者（以下「受講生」という。）に必要な事項を明らかにすることを目的とする。

(休日)

第2条 受講生の休日は、原則として次のとおりとする。

土・日曜日、国民の祝日、年末年始

2 上記第1項のほかセンターの長が、訓練実施計画上必要と認めた日

(退所)

第3条 受講生が退所しようとするとき、退所届を届け出なければならない。

(退所処分)

第4条 センターの長は、訓練受講生が次の各号のいずれかに該当すると認められたとき、退所を命じることができる。

- (1) 出席が常でなく、欠席、遅刻又は早退が著しく多いとき
- (2) 施設の秩序や最適な訓練受講環境を乱したとき、又は乱すおそれがあるとき
- (3) 故意に施設の設備又は物品を亡失、毀損又は施設外に持ち出したとき
- (4) 法令違反等、公序良俗に違反し、社会通念上、訓練受講生として相応しくないとき
- (5) その他、訓練の受講継続が困難であるとき

(除籍)

第5条 センターの長は、次の各号のいずれかに該当する受講生を除籍することができる。

- (1) 死亡の届出のあった者
- (2) 行方不明の届出のあった者
- (3) 公共職業安定所長により職業訓練受講指示、受講推薦または支援指示を取り消された者

(欠席届)

第6条 受講生は、病気その他やむを得ない理由により欠席するときまたは欠席したときは、その旨速やかに担当者に届け出なければならない。

(遅刻、早退、外出)

第7条 やむを得ず遅刻、早退、外出をするときは、事前に遅刻・早退・外出届を提出しなければならない。

2 突発的事由により届け出られなかった場合は、できるだけ速やかに届け出ること。

(修了)

第8条 職業能力開発促進法の規則による所定訓練時間の8割以上出席し訓練目標に到達した者は、短期課程の普通職業訓練を修了できるものとする。

2 前項の者には、修了証書を授与する。



- 車でお越しの方 JR花巻駅から約10分
- バスでお越しの方 岩手県交通バス「ポリテクセンター岩手前」から徒歩約1分
※詳細はP16をご覧ください。

受講生募集中



ポリテク岩手



※この冊子は再生紙と植物油を使用しています。

